

22
下
聖徒伝 197

過去・現在・未来の 約束を覚えて祈ろう

イザヤ書62～63章

イスラエルの回復・再臨の主

Shikaoichurch.com

アウトライン

0. イントロダクション

I. イスラエルの回復とメシアの再臨

62:1~63:6

II. レムナントの祈り

63:7~19

III. まとめと適用

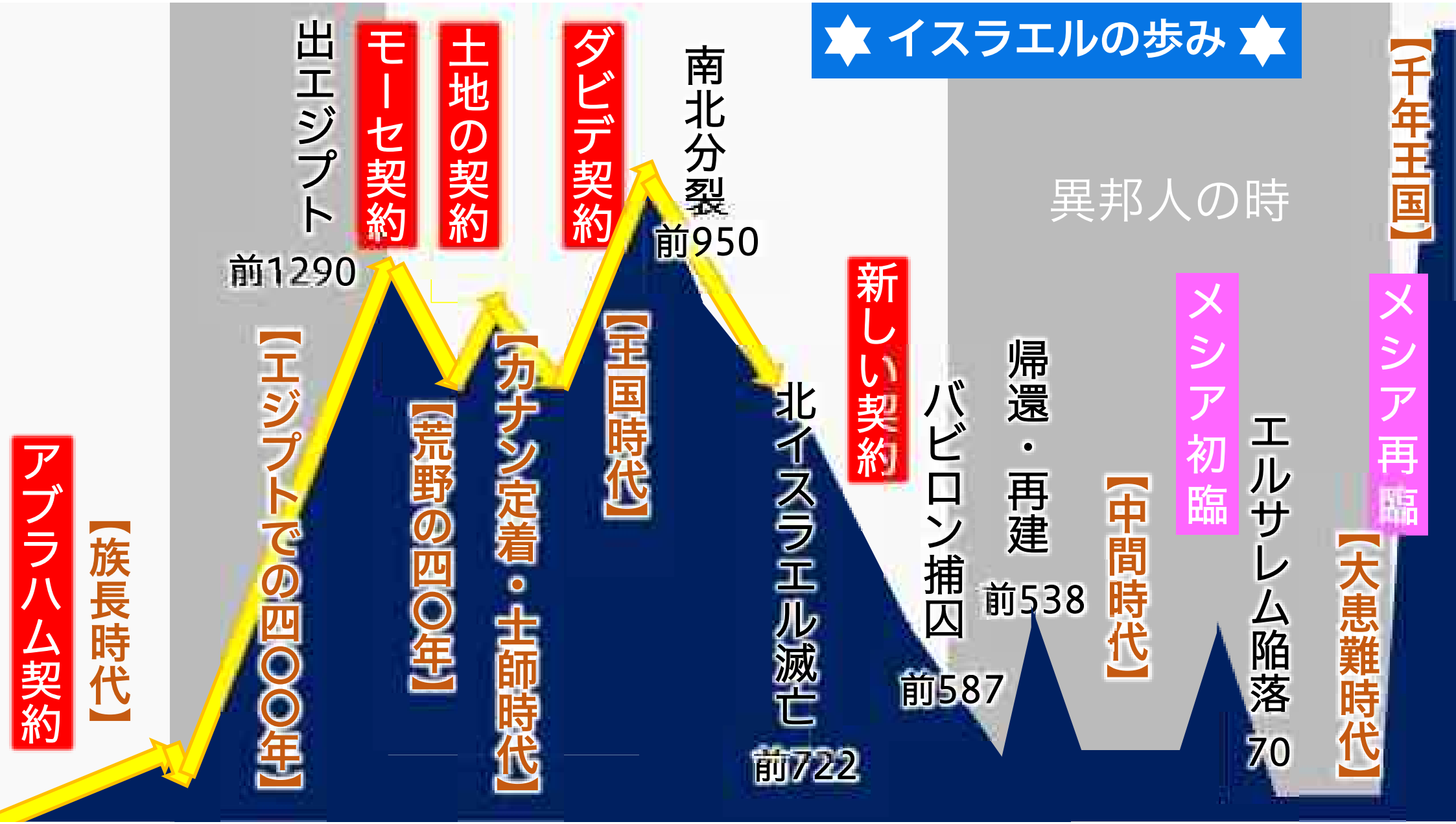
過去・現在・未来の

主の約束を覚えて祈ろう



神殿の丘

★ イスラエルの歩み ★



アブラハム契約

【族長時代】

【エジプトでの四〇〇年】

前1290

出エジプト

モーセ契約

【荒野の四〇年】

土地の契約

【カナン定着・士師時代】

ダビデ契約

【王国時代】

前950

南北分裂

前722

北イスラエル滅亡

新しい契約

前587

バビロン捕囚

前538

帰還・再建

【中間時代】

メシア初臨

エルサレム陥落

70

異邦人の時

【大患難時代】

メシア再臨

【千年王国】

イザヤ書の構成 と イザヤの生涯

前半

■北王国は滅亡。南王国も危機に。

→確定している裁き・バビロン捕囚

裁きの警告

後半

■晩年のイザヤが告げたのは、捕囚を前提とした、解放の希望。

→究極の希望が、メシアによる神の王国

回復の希望

イザヤ書後半の構成

① 40～48章 イスラエルの戦いの終わり
→バビロン捕囚からの解放



直近の救い

② 49～57章 イスラエルの咎の赦し
→メシアによる救い

③ 58～66章 イスラエルが受けた罪の代価
→メシアによる王国

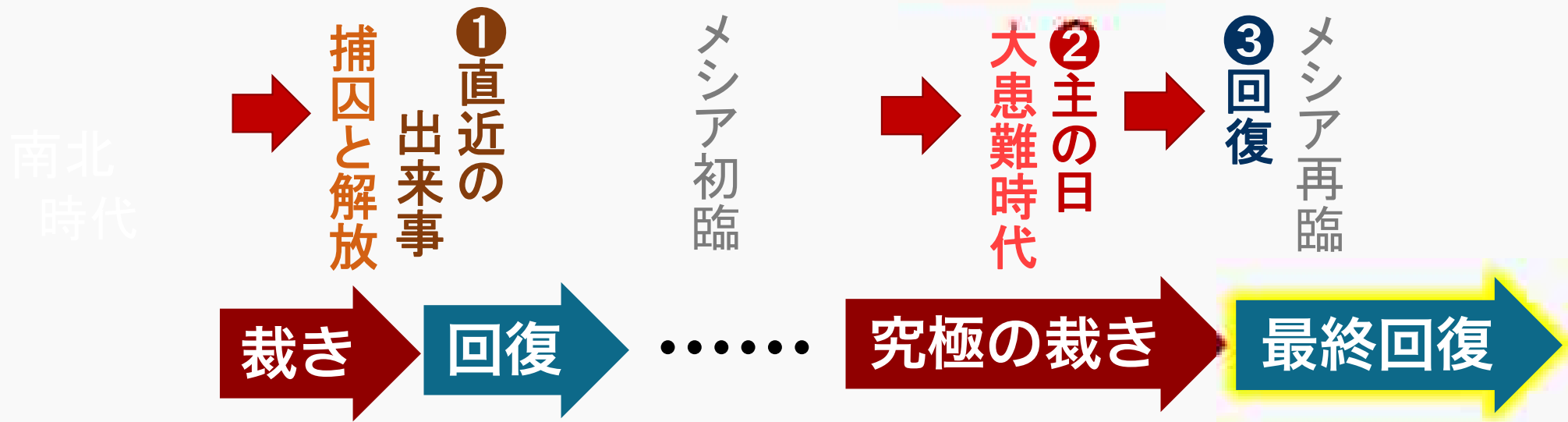
最終的救い

イスラエルが受けた罪の代価 58～66章

58～59章	イスラエルの国家的罪	
60章	イスラエルの将来・神の王国	
61章	神の僕・メシアによる王国	
62章	イスラエルとエルサレムの救い	
63～64章	残れる者の悔い改めの祈り	
65章	神の復活	
66章	イスラエルの再生	

預言書の構成







Ⅰ. イスラエルの回復とメシアの再臨

イザヤ書62:1～63:6

イスラエルの畑

回復 沈黙しない、民の神 イザヤ62:1

シオンのために、わたしは黙っていない。
エルサレムのために沈黙はしない。その義*
が明るく光を放ち、その救い*が、たいまつ
のように燃えるまでは。

*栄光を身に帯びた再臨のメシアに重なる

■世の終わりの民族的救いに至るまで、
イスラエルが見捨てられることはない。



回復 メシアの義 イザヤ62:2~3

そのとき、国々はあなたの義*を、すべての王があなたの栄光*を見る。そのとき、あなたは新しい名で呼ばれる。【主】の御口が名づける名で。

あなたは【主】の手にある輝かしい冠*となり、あなたの神の手のひらにある王のかぶり物*となる。

*栄光の主イエスが、エルサレムの王となる。

*大祭司の頭飾り…「主の聖なる者」と刻印

■ 神の王国の中心となる都エルサレムで主に仕え、
栄誉ある民とされるイスラエル。



回復 新しい名 イザヤ62:4

あなたはもう、「見捨てられた*」と言われず、あなたの土地は「荒れ果てている」とは言われない。かえって、あなたは「わたしの喜びは彼女にある*」と呼ばれ、あなたの国は「夫*のある国」と呼ばれる。それは、【主】の喜びがあなたにあり、あなたの国が夫*を得るからである。

*アズヴァ *ヘプジバ

*ヤハウエ …イスラエルはヤハウエの妻



回復 主の花嫁 イザヤ62:5

若い男が若い女の夫となるように、あなたの息子たちはあなたの夫となる。花婿が花嫁を喜ぶように*、あなたの神はあなたを喜ぶ。

■主は、イスラエルを初婚の花嫁のように*、きよめられた者として迎え入れられる。



通告 見張り番 イザヤ62:6~7

「エルサレムよ、わたしはあなたの城壁の上に見張り番*を置いた。終日終夜、彼ら*は、一時も黙っていてはならない。思い起こしていただくとうと【主】に求める者たち*よ、休んではならない。

主を休ませてはならない。主がエルサレムを堅く立て、この地の誉れとするまで。」

*天使?! イスラエルの残れる信仰者?!

■信仰者に求められるのは、主が来られる時まで、主を求め続けること。



通告 満たされる報い イザヤ62:8~9

【主】は右の手と力強い腕によって誓われた。「わたしはあなたの穀物を再び敵に食物として与えはしない。あなたが労して作った新しいぶどう酒を、異国の民が飲むことはない。

取り入れをした者が、それを食べて【主】をほめたたえ、ぶどうを取り集めた者が、わたしの聖所の庭でそれを飲む。」

■略奪者に苦しめられてきたイスラエル。

➔報酬を報酬として得られる喜び。



通告 大路を造れ イザヤ62:10

通れ、通れ、城門を。この民の道を整えよ。
盛り上げ、土を盛り上げて、大路を造れ。石
を除いて、もろもろの民の上に旗を揚げよ。

- イスラエルの帰還の道を主が備えられる。
民を悔い改めと回心に導くことによって。
→ 備えられた道は、同時に、
栄光のメシアが凱旋する大路となる



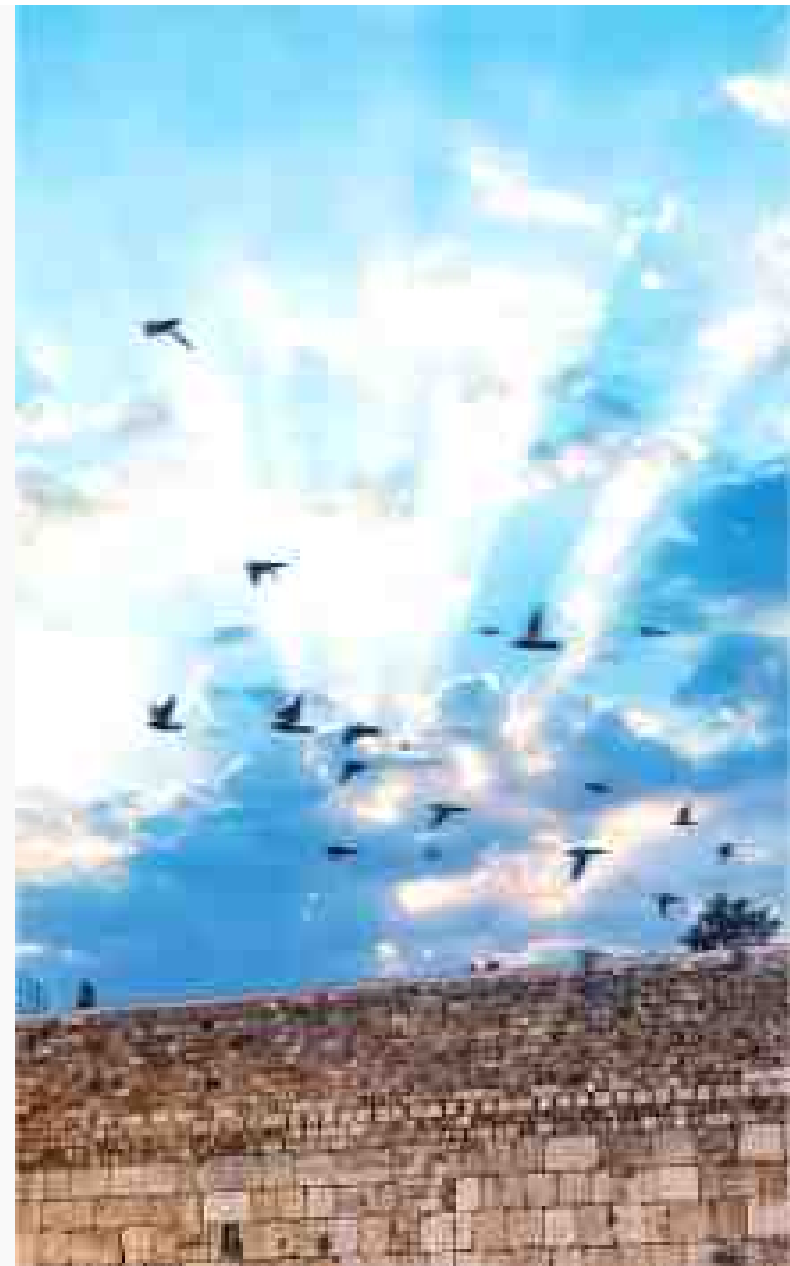
通告 神の民・神の都 イザヤ62:11~12

見よ、【主】は地の果て*に聞かせられた。
「娘シオンに言え。『見よ、あなたの救い*
が来る。見よ、その報いは主とともにあり、
その報酬は主の前にある』と。』」

彼らは、聖なる民、【主】に贖われた者*と
呼ばれ、あなたは、追い求められる者、見捨て
られることのない都*と呼ばれる。

*異邦人 *メシア

■イスラエル*は永遠に神の民とされ、
都エルサレム*は、永遠の都と讃えられる。



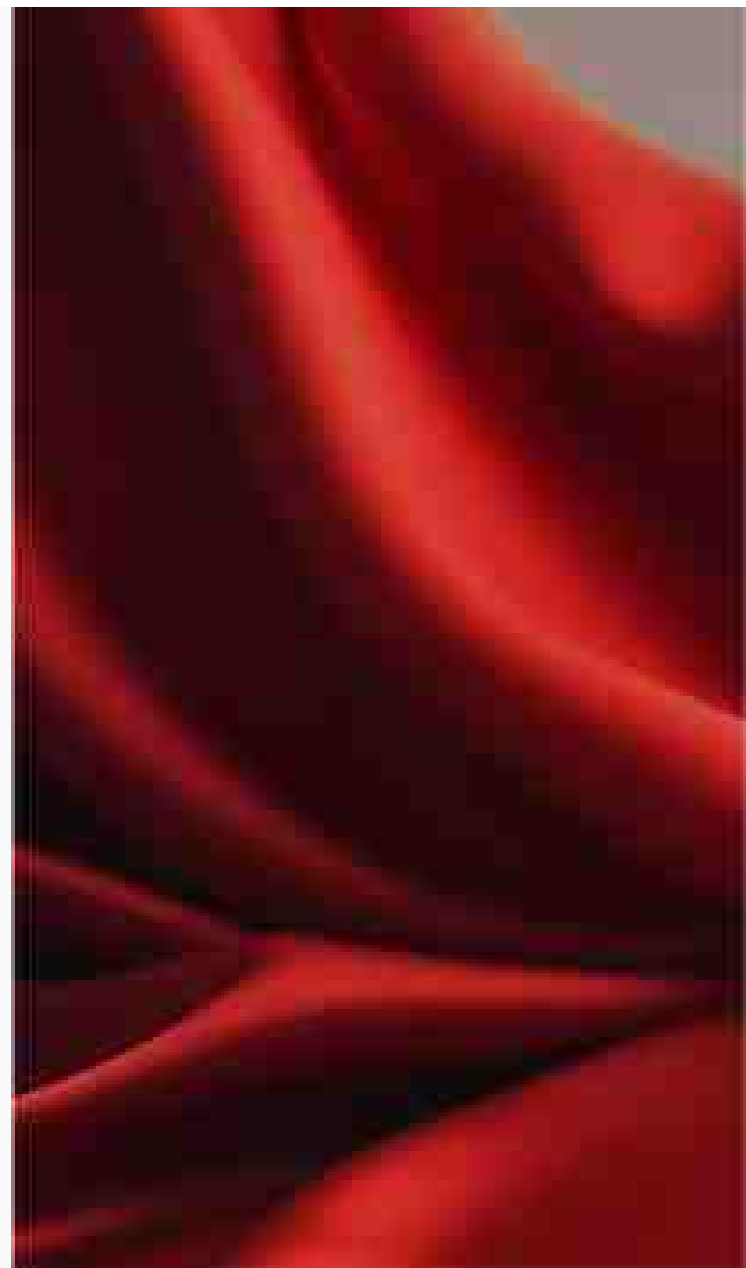
再臨 深紅の衣 イザヤ63:1～2

「エドム*から来るこの方はだれだろう。ボツラ*から深紅の衣を着て来る方は。その装いには威光があり、大いなる力をもって進んで来る。」 「わたしは正義をもって語り、救いをもたらす大いなる者。」

「なぜ、あなたの装いは赤く、衣はぶどう踏みをする者のようなのですか。」

*ボツラ(ペトラ)…大患難時代の民の避難地

■ボツラのイスラエル殲滅を企てた反キリストの軍勢をメシアが壊滅させる。



再臨 怒りのぶどう踏み イザヤ63:3~4

「わたしはひとりでぶどう踏みをした。諸国の民のうちで、事をともにする者はだれもいなかった。わたしは怒って*彼らを踏み、憤って彼らを踏みにじった。彼らの血の滴りはわたしの衣にはねかかり、わたしの装いをすっかり汚してしまった。

復讐の日がわたしの心のうちであり、わたしの贖いの年が来たからだ。

*フューリー …激怒

■メシアが、反キリストの軍勢を壊滅させる。



再臨 裁き主 イザヤ63:5~6


見回しても、助ける者はだれもなく、支える者がだれもないことに愕然とした。それで、わたしの腕がわたしの救いとなり、わたしの憤り、それがわたしの支えとなった。

わたしは怒って諸国の民を踏みつけ*、わたしの憤りをもって彼らを酔わせ*、彼らの血の滴りを地に流れさせた*。」

*一切容赦のない徹底した裁きが下される。

再臨の主イエスは、裁き主として来られる!!





II. レムナントの祈り

イザヤ書63:7～19

シナイ山

祈り ①父なる神 イザヤ63:7

私*は【主】の恵みを語り告げる。【主】の奇しいみわざの数々を。【主】が与えてくださったすべてのことを。そのあわれみと豊かな恵みにしたがって与えてくださった、イスラエルの家への豊かな恵みを。

*イスラエルの残れる信仰者(レムナント)

■7～11節は、三位一体の神が讃えられる。



シナイ山

祈り ②子なる神 イザヤ63:8

主は言われた。「まことに、彼らはわたしの民、偽りのない子たちだ」と。こうして主は彼らの**救い主**になられた。

彼らが苦しむときには、いつも主も苦しみ、**主の臨在の御使い***が彼らを救った。その愛とあわれみによって、主は彼らを贖い、昔からずっと彼らを背負い、担ってくださった。

*受肉前の第二位格の神…メシア



イスラエルを導く**主の臨在の御使い**・子なる神

■出エジプト記23:20～21

見よ。わたしは、**使い**をあなたの前に遣わし、道中あなたを守り、わたしが備えた場所にあなたを導く。

あなたは、**その者**に心を留め、**その声**に聞き従いなさい。**彼**に逆らってはならない。わたしの名が**その者**のうちにあるので、**彼**はあなたがたの背きを赦さない。

祈り ③聖霊なる神 イザヤ63:10

しかし彼らは逆らって、主の**聖なる御霊**を悲しませた*ので、主は彼らの敵となり、自ら彼らと戦われた。

***聖霊**は、明確に人格的存在(位格)

■**聖霊**なる神を悲しませたイスラエル。

“**聖霊**を冒瀆する罪(マルコ3:29)”

→メシアを拒絶した結果、
エルサレム陥落(AD70)、離散へ。



祈り 民の回想 イザヤ63:11

そのとき、主の民はいにしへのモーセの日*を思い出した。彼らを、ご自分の群れの牧者たちとともに海から導き上った方は、どこにおられるのか。その中に**主の聖なる御霊**を置いた方は、どこにおられるのか。

*ヨム(複数形)…モーセが立てられた時代

■ここから、主を呼び求める祈りに!!



祈り 神の御腕 イザヤ63:12~13

その輝かしい御腕をモーセの右に進ませ、
彼らの前で水を分けて、永遠の名を成し、
彼らに深みの底を歩ませた方は、どこにお
られるのか。荒野の中を行く馬のように、
彼らはずまずくことはなかった。

- 主がイスラエルをエジプトの奴隷から
救い出し、荒野を導かれた。

出エジプトが、イスラエルの原点



祈り 輝かしい名 イザヤ63:14~15

谷に下る家畜のように、**③【主】の御霊**が彼らを憩わせた。このようにして、あなたはご自分の民を導き、ご自分のために輝かしい名を成されました。

どうか、天から見下ろし、ご覧ください。あなたの聖なる輝かしい御住まいから。あなたの熱心と力あるわざは、どこにあるのでしょうか。私へのたぎる思いとあわれみを、あなたは抑えておられるのですか。

*14~16節でも三位一体の神が語られる。



主への信頼が
祈りの土台

祈り 主の御名 イザヤ63:16

まことに、あなたは**①私たちの父**です。たとえ、アブラハムが私たちを知らず、イスラエルが私たちを認めなくても*、【主】よ、あなたは**私たちの父**です。あなたの御名は、とこしえから「**②私たちの贖い主**」。

*神の民を神の民と定めるのは、主のみ人が認定するわけではない。

■イスラエルの**①父なる神**は、贖い主(**②子なる神**)であり、主の御霊(**③聖霊なる神**)である。



祈り 主権は神にある イザヤ63:17

【主】よ。なぜあなたは私たちをあなたの道から迷い出させ、私たちの心を頑なにしておいて、あなたを恐れなくされるのですか*。あなたのしもべたち、あなたのゆずりの地の部族のために、どうかお帰りください。

*すべては、主のゆるしの内にある。

➡背後にあるのは全知全能の主への信頼。

■全権を主に委ね、再臨を祈るレムナント。

➡大患難時代の最後に重なる祈り



祈りのハイライト

祈り 嘆きの訴え イザヤ63:18~19

あなたの聖なる民がこの地を所有して間もなく*、私たちの敵はあなたの聖所を踏みつけました。

私たちは、とこしえから*、あなたに支配されたこともなく、御名で呼ばれたこともない者のようです。

*第三神殿は短期間で反キリストの手に。

*あまりに長い期間、続いてきた苦しみを切々と訴えるレムナント



ローマによるエルサレム陥落の浮彫



Ⅲ. まとめと適用

過去・現在・未来の主の約束を覚えて祈ろう

レムナントの祈りに学ぼう

■イザヤ書63:8

主は言われた。「まことに、彼らはわたしの民、偽りのない子たちだ」と。こうして主は彼らの**救い主**になられた。

彼らが苦しむときには、いつも主も苦しみ、**主の臨在の御使い**が彼らを救った。その愛とあわれみによって、主は彼らを贖い、昔からずっと彼らを背負い、担ってくださった。

救いの根拠はメシアにある!!



レムナントが祈りに覚えたこと

①過去、主がイスラエルに成し遂げられたこと

イスラエルをエジプトの奴隷から救い出された。
荒野を導き、約束の地に招き入れられた。

②現在、主がイスラエルに下されている裁き

偶像礼拝に陥り、メシアを拒んだイスラエルに与えられた苦難。

③将来、主がイスラエルに約束されていること

イスラエルが悔い改めて主に立ち返り、再臨の主が救われる。
メシアの王国に、真実の祭司としてイスラエルを立てられる。

クリスチャンが祈りに覚えるべきこと

①過去、主がクリスチャンに成し遂げられた恵み

過去・現在・未来、すべての罪が赦された。神と和解した。
新生し、神の所有とされた。聖霊が内住された。

②現在、クリスチャンに与えられている試練

主は愛する子を訓練される。試練を経て、信仰を育まれる。

③将来、クリスチャンに約束された永遠の祝福

復活の栄光の体を与えられ、神の王国を相続する。
苦しみも病もなく、永遠の喜びと平安の内に、主を礼拝する。

レムナントから覚えるべき信仰者の試練と苦難

- レムナントを最も苦しめたのは、イスラエルの同胞だった。
→ ダビデや善王たち、エリヤやイザヤ、預言者たちも。
- イスラエルの残れる真の信仰者は、いつの時代も少数だった。
- 使徒も弟子たちも、同胞や教会内部の問題に最も苦しんだ。
- 教会時代も同様に、真の信仰者は少数だと胸に刻もう。
→ 偽りの教えが入り込み、教会を傍聴させる(マタイ13:33)

少数の信仰者ゆえに、イスラエルも教会も保たれている

クリスチャンの信仰生涯の原則を覚えよう

- 「一人の百歩より、百人の一步」 → ヒューマニズム的偽善
- 信仰者の原則は、主に従う者は走り抜け、ということ(ピリ3:14他)
主イエスは、個々の十字架を負ってくるよう命じた(ルカ9:23)
- 孤独に陥ったとき、ふと横を見れば、共に走る同労者がいる。
前を向けば、もっと大きな迫害を身に受けて走る先達がいる。
振り向けば、個々の試練に抗いながら追いついてくる人々がいる。
- 主に従わず、走らない者が、勝手な休憩でおしゃべりを始めれば…。
むしろ、真の信仰者を阻害する者になってしまうと心得よう。
言葉だけで実行が伴わない者は、神と人の言葉も簡単に翻す。

ただ、主の御顔を仰ぎ見て、走り抜こう!!

■ピリピ人への手紙3:13~14

兄弟たち。私は、自分がすでに捕らえたなどと考えるはいません。
ただ一つのこと、すなわち、うしろのものを忘れ、前のものに向
かって身を伸ばし、

キリスト・イエスにあって神が上に召してくださるという、その
賞をいただくために、目標を目指して走っているのです。

★ 過去・現在・未来の主の約束を覚えて祈ろう ★

■ レムナントのように、主の恵みの約束を覚えて祈ろう。

過去、すでに与えられた恵み。

現在、与えられて続けている恵み。

そして、将来、確かに与えられると約束されている恵みを。

■ 少数者の覚悟を新たに。世にあっては、生涯、戦いは避けられない。問われるのは、主の前に偽りなく、誠実であろうとし続けること。主の約束の御言葉に、何があっても、しがみ続けること。

主の命の御言葉を、私の人生と命そのものとしていこう!!

てん とう つみ
「天のお父さま。わたしの罪をゆるしてください

かみ こ
わたしは、神のみ子イエス・キリストが、

① わたしの罪を贖うために十字架で死に、

はか ほうむ
② 墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん
③ 三日目に復活したことを信じます。

わたし つみ ゆる しんせい せいらい わたし うち す
私は、罪を赦され、新生し、聖霊が私の内に住まわられています。

よ くなん しれん なか とも はし きょうだいしまい あた
世にある苦難と試練の中で、共に走る兄弟姉妹を与えられています。

かみ おうこく えいこう からだ まね い とき
神の王国に、栄光の体をもって、招き入れられる時はきます。

みことば うえ かた た かくしん ふか つか もの
御言葉の上に堅く立ち、確信を深め、遣わされる者としてください。

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」